

令和3年度 東北風景街道協議会現地視察 【城下町あいづ道草街道】

団体の活動の質的向上を目的に、東北風景街道協議会委員による現地視察と意見交換会を実施

- ・ 実施日：令和3年12月8日(水)
- ・ 参加委員：(一社) まちの魅力づくり研究室 理事 堀 繁 氏

① 現地視察

堀委員および参加者全員で、飯盛山参道・階段、沿道の土産店、看板、東山温泉街、七日町通り、駅 café などのまちあるきをして「まちづくりのポイント」「まちの景観」「人を誘う景観」についての委員の評価を聞いた。



飯盛山白虎隊墓参道



東山温泉



七日町通り

② 意見交換会(参加委員等の意見)

<堀委員>

- ・ 人は自分に近いところの「見えている形」を評価しているので、沿道よりも歩く道自体を魅力的にするといい。
- ・ 「人を拒んでいる」「人より車を大事にしている」印象を与えるものを改善する。「人を誘っている」「人を大事にしている」ことがメッセージとして伝わる丁寧な形づくりが大切。
- ・ ベンチなどの滞留拠点は、まちづくりのマストアイテムである。

③ 今後の展開

今後は、今回の現地視察や意見交換を参考にしていき、加えて新たな奥会津でのルート連携なども進めていく予定である。



意見交換会の様子